

別記様式第 1

消 火 器 試 験 結 果 報 告 書															
実施日 年 月 日															
実施者															
住 所															
氏 名															
用 途	() 項							構 造	耐火構造で内装制限したもの その他						
延べ面積	m ²			必要能力単位					緩和対象の消火設備					有 無	
付加設置部分の有無		有 (少量危険物・指定可燃物・電気設備・火気使用設備)												無	
階	用 途	消火器の種別及び個数							能 力 単 位			結 果			
		a	b	c	d	e	f	合計	A	B	C	適応性	設置場所等	標 識	機 器
合 計												_____			
備 考															

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A 4 とすること。

2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。

3 a は粉末消火器、b は泡消火器、c は強化液消火器、d は二酸化炭素消火器、e はハロゲン化物消火器及び f は水消火器をいう。また、能力単位 C 欄は、該当する消火器が設置してある場合に○印で記入すること。

4 付加設置すべき部分がある場合には、各階ごとに、用途の欄にその部分を記入すること。

5 結果の欄には、良否を記入すること。